

社会資本総合整備計画

こまつしま
小松島地区都市再生整備計画

平成23年3月9日

とくしまけん こまつしまし
徳島県 小松島市

都市再生整備計画(第2回変更)

こまつしま
小松島地区

とくしまけん こまつしまし
徳島県 小松島市

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	徳島県	市町村名	小松島市	地区名	小松島地区	面積	954 ha
計画期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度	交付期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度				

目標

観光資源の魅力を高め交流を深めるまちづくり

目標1	四国横断自動車道の整備に併せ、区域内道路網の整備を促進し交流人口増を図る
目標2	区域内観光地への観光客誘導による地域振興を図る
目標3	緊急車両の活動経路の確保により地域防災能力を高め、居住者が安全で安心して暮らせる街づくりの実現を図る

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

■当該地区において、北部の小松島平野は、勝浦川の沖積によって形成されたものであり、江田地区における住居系の用途地域エリアのほか、他の田園集落においても近年のミニ開発により住居が建築され市街化を形成しつつあるが、その高度はほとんど5m未満となっている。その為、降雨災害時における道路冠水により孤立化する集落が、出現するため、避難用道路の整備が求められている。

■歴史的ゆかりの深い観光施設として、四国八十八ヶ所第18番札所の恩山寺・第19番札所立江寺・桜の名所である恩山寺自然公園・義経ドリームロードにおける史跡をめぐるハイキングコースなどが挙げられる。近年の健康ブームの中、歩き遍路の旅や、史跡巡りハイキングコースなどもクローズアップされつつある。

■四国横断自動車道の【徳島東I.C.(仮称)～阿南I.C.(仮称)】の整備に併せ、エリア内に小松島I.C.(仮称)が整備される為、主要都市間との大幅な移動時間短縮が図られる事から、観光客の増加が期待される。

■地区内の住宅開発に対して道路整備が極端に遅れている為、幅員4m未満の狭隘な生活道路網が未改良の状態となっている。その為、緊急車両の通行が困難な路線を複数存在する。また、エリア内を東西に通る、主要地方道小松島佐那河内線においては交通量も多く、大型車両が頻繁に通行する路線であるが沿線には、文教施設である児安幼稚園・児安小学校・児安保育所などが立地しており、朝夕の通学時間においては一部路線の通行制限及び、地域のボランティアによる交通誘導により安全に配慮しているが危険な状態に変わりはない。

課題

- 定住人口の増加が困難になりつつあるなかで、四国横断自動車道の整備により関西地方や四国の他県からの日帰観光地域としての魅力が高め、交流人口の増加につなげることが必要
- 当該地区内の観光振興を促進するためには、観光施設のPRや案内道路標識の整備及び、アクセス道路の整備を促進することが必要
- 安全に避難場所まで到着するために、連続した緊急避難用道路を整備し、防災能力を高めることが必要

将来ビジョン(中長期)

小松島市第4次総合計画における基本構想

- (人々の交流を支えるまち):人・物・情報の交流を支えるまちづくりは、市民生活の充実と産業発展の基礎となる為、交流拠点と交通基盤の整備と人々の交流を深めるシステムづくりを進めていく。
- (安全で心やすらぐ快適な環境のまち):安全で快適に安心して暮らせるような居住環境の保全・整備は、心豊か生活を実現していくうえでの基礎的条件である為、潤いとやすらぎを感じさせる豊かな海浜・河川・森林などの保全と活用に努めていく。
- (魅力と活力のある産業のまち):産業の活性化のために、新たな活力を生み出す企業の新製品・技術開発や新たなサービス等を創出するため、基幹産業である商業・サービス業の高度化など、環境の変化に対応した機能充実を図り、生産基盤の整備や観光と連携した経営基盤の強化に努め活力あるまちづくりを推進します。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
恩山寺周辺の利用者数	人/日	恩山寺及び恩山寺自然公園の1日当たり利用者数	交流人口増に対する指標として、四国霊場第十八番札所恩山寺への参拝者数と恩山寺自然公園周辺を訪れる人の利用者数増加を見込む	570人/日(平日)	H18	630人/日(平日)	H25
				988人/日(休日)		1,090人/日(休日)	
義経夢想参加者数	人/日	地区内のイベント義経夢想祭への参加者数	観光客誘導による地域振興に対する指標として、地区内のイベント義経夢想祭の参加者数増加を見込む	200人/日	H20	250人/日	H25
緊急車両進入困難家屋数	戸	隣接道路が4m未満の家屋数	居住者が安全で安心して暮らせる街づくりに対する指標として、緊急車両が迅速に活動する為に隣接道路が4m未満の家屋数減少を見込む	680戸	H20	660戸	H25

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>〈整備方針1〉四国横断自動車道の整備に併せ、区域内道路網の整備を促進し交流人口増を目指して</p> <p>・四国横断自動車道(徳島東I.C.～阿南I.C.)は、「四国8の字ネットワーク」と呼ばれる高速道路網の一部を構成する路線であり、整備が順次進められている。その整備に伴い、主要都市間の大幅な移動時間の短縮が見込まれることから、周辺道路整備を行い広域交流を促進する。</p>	<p>【基幹事業】市道田浦41号線道路工(1工区)外6線</p> <p>【基幹事業】市道田浦43号線橋梁新設工事</p> <p>【関連事業】四国横断自動車道(徳島東I.C.～阿南I.C.)</p> <p>【関連事業】市道小松島横断側道1号線</p>
<p>〈整備方針2〉区域内観光地への観光客誘導による地域振興を目指して</p> <p>・道路拡幅により、大型バスと、歩行者(お遍路さん)との歩車分離を行う。</p> <p>・当該エリア内の観光施設までの誘導を目的とした案内標識の整備、観光施設のPR活動をする。</p>	<p>【基幹事業】市道田野2号線橋梁拡幅工事</p> <p>【基幹事業】地域生活基盤施設(案内板)</p> <p>【関連事業】市道田野2号線橋梁拡幅工事</p> <p>【基幹事業】市道芝生井口線道路工事</p>
<p>〈整備方針3〉緊急車両の活動経路の確保により地域防災能力を高め、居住者が安全で安心して暮らせる街づくりの実現を目指して</p> <p>・四国横断自動車道の整備に伴い、地域が分断される箇所における機能回復側道の整備を行うと同時に、排水路の整備を進め地域防災能力を高める。</p>	<p>【基幹事業】市道田浦41号線道路工(1工区)外6線</p> <p>【基幹事業】市道田野31号線橋梁新設工事</p> <p>【基幹事業】市道田浦43号線橋梁新設工事</p> <p>【基幹事業】市道江田4号線道路工</p> <p>【基幹事業】市道前原6号線道路工</p> <p>【提案事業】中田排水路外4水路整備事業</p>

その他

■四国縦断自動車道

平成3年12月に徳島～阿南間が基本計画決定された。その後、阿南I.C～徳島東I.C間は、国土開発幹線自動車道建設会議(第1回:平成15年12月、第2回:平成18年2月)において決定された新直轄方式により整備される区間であり、高速ネットワークの空白地帯解消のために計画されている地域高規格道路「阿南安芸自動車道」と相まって、四国東南部の発展に重要な役割を果たすものと期待されています。

■観光資源の活用

・ふるさとプロムナード(義経ドリームロード)

義経が屋島に向かって進軍した進路は、現在「義経街道」と呼ばれ、義経が大阪より風雨の中を押してたどり着き、軍船を集めたとされる「勢合」を起点として、小松島市内の義経ゆかりの地を結ぶ約10キロメートルを「義経ドリームロード」として案内板や道標が設置され、史跡やロマンを求める人々に親しまれています。義経が小松島の海岸に上陸してから屋島に攻め入るまで、わずか1日の出来事でありながら、弦張坂、弦巻坂、旗山、くらかけの岩、天馬岩、弁慶の岩屋など、義経にまつわる伝説の場所が多く残されており、人々の義経にかける思いの深さが感じられます。

・四国八十八ヶ所礼所(第18番恩山寺)

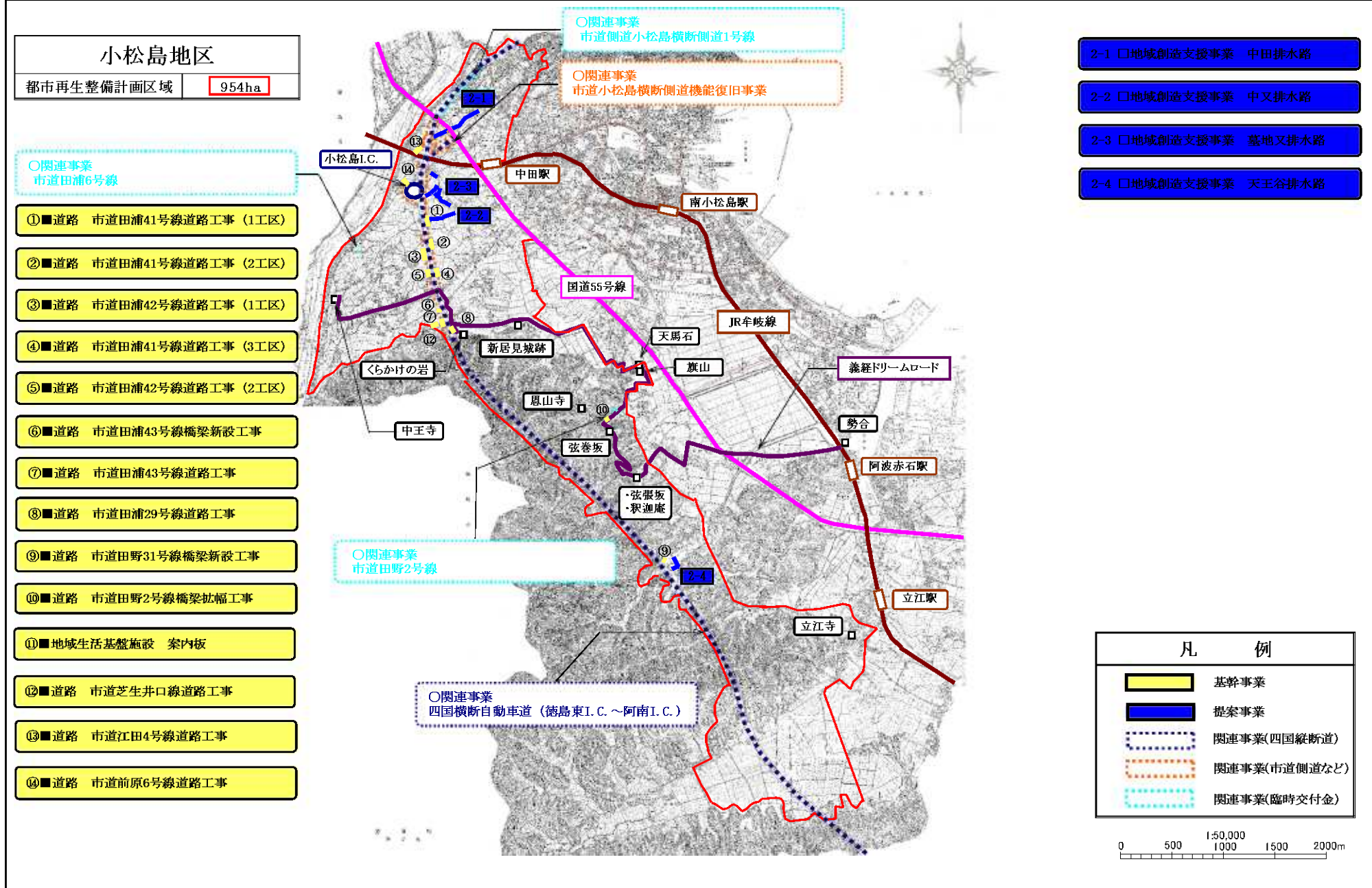
縁起によると、聖武天皇の勅願により、行基菩薩が薬師如来を刻み、本尊として開基、大日山密厳寺と号し、女人禁制とした。創建後百年を経て、弘法大師がこの寺へとどまり、そのとき母君の玉依御前は女人禁制のため登ることができなかった。大師は仁王門の近くで秘法を修して女人開禁の祈念を成就し、母君を伴って登山し、日夜孝養をつくされた。やがて母君は剃髪してその髪を納められ、大師は寺号を母養山恩山寺と改めたとされている。

・四国八十八ヶ所礼所(第19番立江寺)

享和のころ、お京という女が夫を殺し、情夫とともにこの地へ逃れてきたところ、お京の黒髪は本堂の釘の緒に巻き上げられ、お京は懺悔し改心する。また、参道の九ツ橋(十戒とする橋)に白鷺が出たら、心の邪悪なものは渡れず、前途に凶事があるという。立江寺は四力所ある関所の一つ。悪いことをした罪人や邪心をもつた人は、関所で大師のおとがめをうける。ここは信仰の度合をはかる所で、遍路にとって、最初の関所である。

小松島地区(徳島県小松島市) 整備方針概要図

目標	観光資源の魅力を高め交流を深めるまちづくり	代表的な指標	恩山寺周辺の利用者数 (人/日)	570(平日)	(H18年度)	→	630(平日)	(H25年度)
				988(休日)		→	1,090(休日)	
			義経夢想祭参加者数 (人/日)	200	(H20年度)	→	200	(H25年度)
			緊急車両進入困難家屋数 (戸)	680	(H20年度)	→	660	(H25年度)



- ① ■ 道路 市道田浦41号線道路工事 (1工区)
- ② ■ 道路 市道田浦41号線道路工事 (2工区)
- ③ ■ 道路 市道田浦42号線道路工事 (1工区)
- ④ ■ 道路 市道田浦41号線道路工事 (3工区)
- ⑤ ■ 道路 市道田浦42号線道路工事 (2工区)
- ⑥ ■ 道路 市道田浦43号線橋梁新設工事
- ⑦ ■ 道路 市道田浦43号線道路工事
- ⑧ ■ 道路 市道田浦29号線道路工事
- ⑨ ■ 道路 市道田野31号線橋梁新設工事
- ⑩ ■ 道路 市道田野2号線橋梁拡幅工事
- ⑪ ■ 地域生活基盤施設 案内板
- ⑫ ■ 道路 市道芝生井口線道路工事
- ⑬ ■ 道路 市道江田4号線道路工事
- ⑭ ■ 道路 市道前原6号線道路工事